



タイトル

つくば市・産総研主催の講演会を開催
テーマ:『社会インフラ維持・管理に向けた先端計測技術』
開催日:3/19

項目(あてはまるものすべてにチェック)

- | | |
|-----------------------------------------------------|---------------------------------------------------|
| <input checked="" type="checkbox"/> イベント・会議等の事前周知依頼 | <input checked="" type="checkbox"/> イベント・会議等の取材依頼 |
| <input type="checkbox"/> イベント会議以外の事業の周知依頼 | <input type="checkbox"/> 参加者募集の告知依頼 |
| <input type="checkbox"/> その他 |) |

全3枚(本紙含む)

<概要>

つくば市と国立研究開発法人産業技術総合研究所(以下「産総研」という。)の主催により、第6回つくば発先端技術発表会を開催します。今回は、「社会インフラ維持・管理に向けた先端計測技術」をテーマに、つくば市の社会インフラ(公共建築物、道路、橋梁、上下水道など)の現状と産総研の研究成果について講演会を行います。

高度経済成長期から建設された社会インフラは老朽化が進んでおり現状把握が必要ですが、従来の検査・計測方法ではコストや時間がかかる課題があります。そこで、AIなどの最先端技術を活用することで、効率よく老朽化を見える化できる計測技術を紹介します。

●日時 平成30年3月19日(月) 午後2時～午後4時30分

●場所 つくば市消防本部 3階多目的ホール

●参加費 無料(定員80名, 事前申込)

●講演会プログラム

講演①「つくば市が管理する公共施設の現状について」

新関 清美(つくば市)

講演②「モアレ法による橋梁のたわみ計測技術」

津田 浩(産総研)

講演③「AIを用いた打音検査システムの研究開発」

樋口 哲也(産総研)

講演④「高周波交流電気探査による水道管の更新優先度調査技術」

神宮司 元治(産総研)

●詳細な案内チラシは市ホームページからダウンロード可能です。

https://www.tsukubacity.jp/jod0fo7jb-229/#_229

なお、本講演会は産総研が定期的に開催している「つくば発イノベーション第36回講演会」を兼ねて開催します。